

# キャッシュカードを狙う手口にご用心！

岩手県内では、警察官や金融機関職員などをかたる者から、キャッシュカードをだまし取られる（すり替えられる）被害が多発しています。

## 【手口具体例（すり替え ver）】

<p>警察官や銀行員を名乗る者から電話があり、様々な口実で暗証番号を聞き出そうとします。</p>	<p>1</p>  <p>●●警察署です</p>	<p>2</p>  <p>この封筒にカードを入れて保管してください</p>	<p>自宅に別の人物が訪れて、持参した封筒にキャッシュカードを保管するよう促します。 暗証番号を書いたメモを入れさせる場合もあります。</p>
<p>犯人は、様々な口実をつくり、あなたをその場から立ち去るよう促します。</p>	<p>3</p>  <p>印鑑、印鑑……</p> <p>封印をしましょう。 印鑑ありますか？</p>	<p>4</p>  <p>本物</p> <p>偽物</p>	<p>あなたがいない隙に、あらかじめ準備していた別のカードが入った偽物の封筒と入れ替えて、戻ってきたあなたに偽物の封筒を渡します。</p>

「カードは交換するので預かっていく」などと言っただまし取るケースもあります。また、犯人は何の職業をかたり、どのような口実で近づいてくるかは分かりません。

電話で、「キャッシュカード」、「暗証番号」のことを尋ねてくる人は、詐欺師です！電話を切って、すぐに警察に通報しましょう。



警察官や金融機関職員が暗証番号を尋ねることは絶対にありません。暗証番号はあなただけの「金庫の鍵」です。

岩手県警察本部生活安全企画課